2014年7月30日 [水] No.96 州旅客鉄道 労 働 組 方 本 口洋 集責任者 米 元 弘 樹

日(土)~二七日

月

Ł

月一

七日(日)~二八日

各日とも、一四時か合む述べ六九名が参加 バル」( 部交流会)が開催さ 含む述べ六九名が参加スローガンに、子供を 語り合おう仲間 と ふれあおう仲間と催)が、「出会おう仲間 五. りの森」 回サ (鹿児島地本主 フェ 「さえず スティ کے フ(一 を 第



キュ

の準食

備の

った。

委員の司会で始まり、日目は、米元地本執行 記 地 ったのち、中原本部書して日地本委員長の主催し 本執行委員 た。二日目 長の 杯でスター 開村式とし 司 会 で 永  $\vdash$ 行

|でスタート さ長始つのま 一交流会は、 イベントが行われた。花火大会等盛り沢山の の早飲み、スイカ割 のガマン比 ートした。 委員長の つ者江 たち、 乾 あ ŋ

ラムネの早飲みで たのち、たのち、 激辛カレー ラムネ 一委員 杯

物のあが ] 取る人もお 物の いル サー 鳥のさし いた。 てラムネ瓶を 角が等 牛 があり また、 1 り 姶良名 から み、 り、





ールフ終

 $\mathcal{O}$ 

ガ 効

口 11

サークル 終えた。 食べ、 とも怪我なく閉じ くまなく掃除 で 11 おいし 食を作 書記長、大久保 許 使 一野副委員長、 委員 使用した施設をいり、自然の中間に、みんなで 対していい はんを なお、 部長に参加 セ し、二目 彐 口 頂



スを利用した。 の品をイベ て J 活用、「さ ま R で 九の 交



美

ルでし

ĺ

. ビ |